

## 競技別要項【軟式野球競技】

### 1 チーム編成について

小学生3年生以上の小学生のみとし、各団1チーム、指導者5名以内、団員20名以内とする。  
 なお、指導者はスポーツ少年団有資格指導者（認定員・認定育成員）または、今年度新規登録者に限り今年度認定員資格取得見込者であること。

### 2 試合方法について

- (1) ブロック別に分け、各チーム2試合を行う。（ただし、参加チーム数によって変更あり。）
- (2) 試合は、7イニングとする。ただし、試合開始後80分を経過した場合は、次のイニングには入らず抽選を行う。
- (3) 荒天の場合は、開催市町村スポーツ少年団に連絡し、開催の有無を確認すること。

### 3 その他

- (1) 大会参加者は、スポーツ安全保険に加入していること。
- (2) 雨天等大会運営に支障がある場合は、大会本部の判断により、試合のイニングを減じたり、中止したりする。
- (3) ベンチは、組合せの若いチームを1塁側とする。
- (4) 団員の背番号は0番～20番で、主将は10番、コーチは28及び29番、監督は30番の背番号をつける。
- (5) 捕手はレガース・ヘルメット・プロテクター・ファールカップを着用し、打者・走者・次打者・ベースコーチはヘルメットを着用する。
- (6) 抗議権（アペールに限る）は、監督だけに認める。
- (7) ボークは1回目を注意とし、以後異種ボークでもボークを判定する。
- (8) メンバー表の交換は、各試合の前に行う。
- (9) 各チームは、審判員（指導者）2名を出す。
- (10) 各チームは（9）のほか、主審のできる者（指導者）を1名出す。
- (11) その他、「公認野球規則及び全日本野球連盟競技者必携」「学童野球に関する事項」を適用する。また、各グラウンドにおいては、特別ルールを採用する場合もある。
- (12) 各チームの代表者はすべての責任を持つこと。また、負傷については応急処置をすること。
- (13) 同一ピッチャーは同日中に延長を除き1人7イニングを超えて投球することは出来ない。
- (14) 抽選は各チーム9名ずつによる○×方式とする。

#### ※ 抽選方法について

試合終了時に出場していた選手により、○印・×印を記入した札を封筒に入れ、審判員立会いの上、球審が先行チームより1枚ずつ交互に選ばせ、ライトの守備選手が引き終わったら両チームの監督が封筒を集め、開票し○印の多いチームを勝ちとする。

- (15) 団員章の貼布場所は左袖に統一する。